

取扱説明書

工事説明付き

ビデオ受像機

品番 **WV-LW1900, WV-LW2200**

もくじ

はじめに

商品概要	2
付属品をご確認ください	2
免責について	2
商標および登録商標について	2
安全上のご注意	3
取り扱い上のお願い	6
各部の名前とはたらき	8

操作

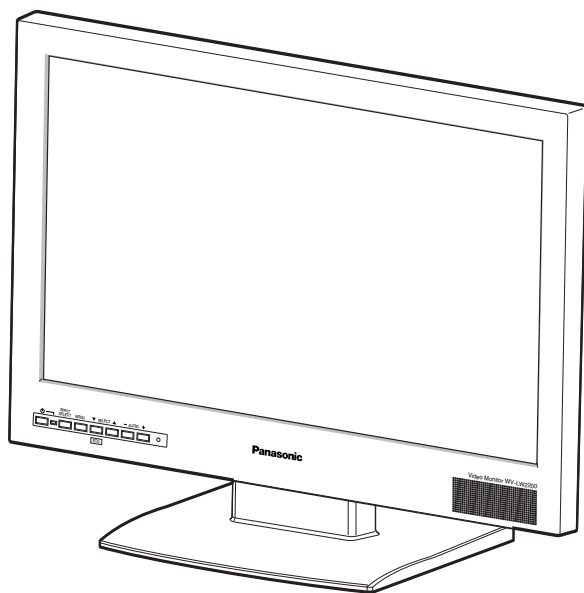
電源を入れる	11
音量を調節する	12
ECOモードを設定／解除する	13
本機の設定を行う	14

工事

設置のしかた	19
接続のしかた	20

その他

故障かな!?	22
仕様	24
外観図	25
保証とアフターサービス	26



(イラストはWV-LW2200です)

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(3～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

はじめに

商品概要

本機は、19V型（WV-LW1900）・22V型（WV-LW2200）液晶パネルを搭載したビデオ受像機です。

- 高速応答のフルハイビジョン（WV-LW2200）／ハイビジョン（WV-LW1900）パネルを搭載しています。
- HDMI、コンポジットビデオ、パーソナルコンピューター（以下、PC）のアナログRGB信号入力に対応しています。
- HDMIは、映像（480 p／720 p／1080 i／1080 p）・音声（1ch）に対応しています。
- コンポジットビデオは、NTSC／PALのテレビジョン方式を自動で切り換えます。
- PC入力は、VGA（640×480）からSXGA（1280×1024）までの解像度に対応し、映像の位置を自動調整できます。
- 音声入力は1系統、最大出力0.5 Wのスピーカーを内蔵しています。
- 調整は画面上のメニューで行うことができます。
- 後面の壁掛け金具取付穴はVESA※規格（100 mmピッチ）に準拠しています。
※VESA：Video Electronics Standards Associationの略

付属品をご確認ください

取扱説明書（本書）.....	1冊	以下の付属品は取付工事に使用します。	
保証書.....	1式	電源コード.....	1本
		モニタースタンド.....	1個
		モニタースタンド取付ねじ（M4×10）.....	4本

免責について

- 弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
 - ① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
 - ② お客様の故意や誤使用、不注意による損害または本商品の破損など
 - ③ お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合

商標および登録商標について

- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

定期的に点検する



金具やねじがさびると落下によるけがや事故の原因となります。

- 点検は販売店に依頼してください。

分解しない、改造しない



火災や感電の原因となります。

分解禁止

- 修理や点検は、販売店に連絡してください。

異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、においがする、外部が劣化するなど、そのまま使用すると火災、落下によるけが、器物破損の原因となります。

- 放置せずに、直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。

異物を入れない



水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。

禁止

- 直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。

総質量に耐える場所に取り付ける



落下や転倒によるけがや事故の原因となります。

- 十分な強度に補強をしてから取り付けてください。

不安定な場所に置かない



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、倒れたり落ちたりして、けがの原因となります。

安全上のご注意（つづき）

警告

電源コード・電源プラグを破損するよう なことはしない

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねる など）



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

- コードやプラグの修理は販売店に相談してください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100 V以外での使用はしない



たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

禁止

電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く



コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因となります。

ぬれ手禁止

電源プラグをぬらさない



感電の原因となります。

禁止

機器の上に水などの入った容器を置かない



水ぬれ禁止

水などが中に入った場合、火災や感電の原因となります。

- 直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。

アースを確実に取り付ける



本機の電源プラグはアース端子付き2しんプラグです。アースは確実に行って使用してください。アースを取り付けないと、故障や漏電による感電の原因となります。

- 販売店に相談してください。（アース工事費は、本製品の価格には含まれていません）

配線は正しく行う



ショートや誤配線により、火災や感電の原因となります。

⚠ 注意

通風孔をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、
火災の原因となります。

可燃性ガスの雰囲気 中で使用しない



禁止

爆発によるけがの原因
となります。

振動や強い衝撃を与えな い



禁止

けがの原因となります。

湿気やほこりの多い場 所、油煙や湯気が当たる ような場所に置かない



禁止

けがの原因となり
ます。

本機を持ち運ぶ際は、液 晶パネルに圧力を加えな い



禁止

故障の原因となりま
す。

取り扱い上のお願ひ

⚠ 警告 ⚠ 注意 に記載されている内容とともに以下の事項をお守りください。

使用上のお願ひ

使用電源は

AC100 Vです。
消費電力の大きな機器（コピー機、空調機器など）と
同じコンセントから電源をとらないでください。
※付属の電源コードは本機専用です。

使用温度範囲は

0℃～+40℃、湿度 90%未満です。

電源スイッチについて

電源スイッチを切っても、電源からは遮断されません。
長時間使用しないときは、コンセントから電源プラグ
を抜くか、電源制御ユニット使用時は電源制御ユニッ
トの電源を切ってください。

液晶パネルについて

- 液晶パネルは非常に精密な技術で作られておりますが、画面の一部に画素欠けや輝点が存在する場合があります。画素の99.99%以上が動作しているものは正常ですので、ご了承ください。
- コントラストの強い固定した映像を長時間表示すると、あたかも液晶パネルに焼き付けを生じたかのように、映像が残って見える場合があります。これは一時的な現象で、時間が経つと元に戻ります。

- 液晶パネル表面は特殊コーティングが施されています。固いもので触れたり摩耗性のもので拭いたりしないでください。
強く押しつけると、液晶パネルが破損する場合があります。

お手入れは

お手入れは電源を切って行ってください。けがの原因になります。
キャビネットや液晶パネル表面の汚れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。
ベンジン・シンナーなど揮発性のものをかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

汚れがひどいときは

水で薄めた台所用洗剤（中性）を柔らかい布にしみこませ、固く絞ってから軽くふいてください。そのあと、乾いた柔らかい布で、洗剤成分を完全にふき取ってください。

表示について

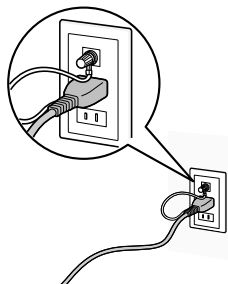
本機の識別および電源、その他の表示は機器後面をご覧ください。

設置上のお願ひ

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

アース（接地）について

ご使用前に、アースが正しく確実に取り付けられているかご確認ください。アース端子付きコンセントを使用される場合は、接地抵抗値（100Ω以下）をご確認ください。



電源について

アース接続は、必ず電源プラグを主電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続をはずす場合は、必ず電源プラグを主電源から切り離してから行ってください。電源コードは、必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続してください。

- (1) 電源制御ユニットを介して接続する。
- (2) 電源コンセントの近くに設置し、電源プラグを介して接続する。
- (3) 3.0 mm以上の接点距離を有する分電盤のブレーカーに接続する。ブレーカーは、保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。

設置場所について

- 本機は屋内用です。屋外での使用はできません。
- 本機の側面、上面、後面は壁面から5 cm程度空けてください。
- 振動のない場所に設置してください。常に振動している場所に設置すると、故障の原因になります。
- 長時間直射日光のあたるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因になります。また、水滴または水沫のかからない状態で使用してください。
- 以下のような場所には設置しないでください。
 - ・ 雨や水が直接かかる場所（軒下なども含む）
 - ・ プールなど薬剤を使用する場所
 - ・ 厨房などの蒸気や油分の多い場所、溶剤および可燃性雰囲気などの特殊環境の場所
 - ・ 放射線やX線および強力な電波や磁気の発生する場所
 - ・ 海上や海岸通り、および腐食性ガスが発生する場所

ねじの締め付けについて

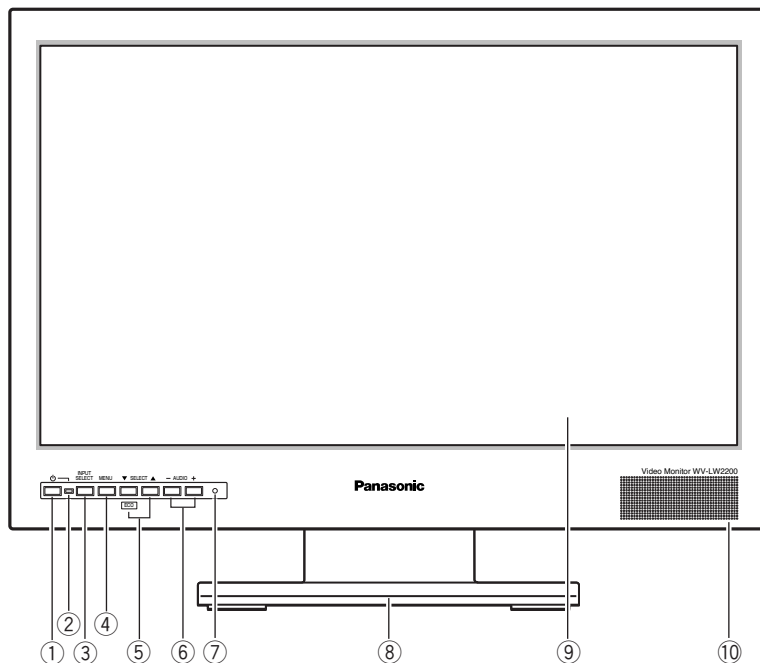
- ねじは、取り付け場所の材質や構造物に合わせてしっかりと締め付けてください。
- インパクトドライバーは、使用しないでください。ねじの破損の原因になります。
- ねじはまっすぐ締めてください。締めたあとは、目視にて、がたつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。

使用しない場合は放置せず、必ず撤去してください。

各部の名前とはたらき

前面

(イラストはWV-LW2200です)



①電源ボタン (⏻)

モニター電源を入/切するときに使用します。

メモ

- 電源ボタンで電源を切っていても、電源コードが接続されていれば、電源が供給されています。

②電源表示ランプ

モニター電源が入っているとき、通常モードでは緑色、ECOモード (☞13ページ) ではオレンジ色に点灯します。モニター電源を切っているときは、赤色に点灯します。

③入力信号選択ボタン (INPUT SELECT)

ボタンを押すたびに、以下の順番で入力信号が切り換わります。



④メニューボタン (MENU)

ボタンを押すと、メインメニュー画面 (☞14ページ) が表示されます。また、メニュー画面で選択した項目を決定するときにも使います。

⑤移動ボタン (SELECT ▼/▲) ・ECOボタン

メニュー画面で選択項目を移動します。

▼ : 下へ移動

▲ : 上へ移動

メニュー画面以外では、▼はECOボタンとして動作し、ECOモード (☞13ページ) を設定します。

⑥音量調整ボタン (AUDIO -/+)

音量を調整します。また、メニュー画面で各項目の設定を調整するときにも使います。

⑦リセットスイッチ

本機の再起動が必要な場合に使用します。

⑧モニタースタンド

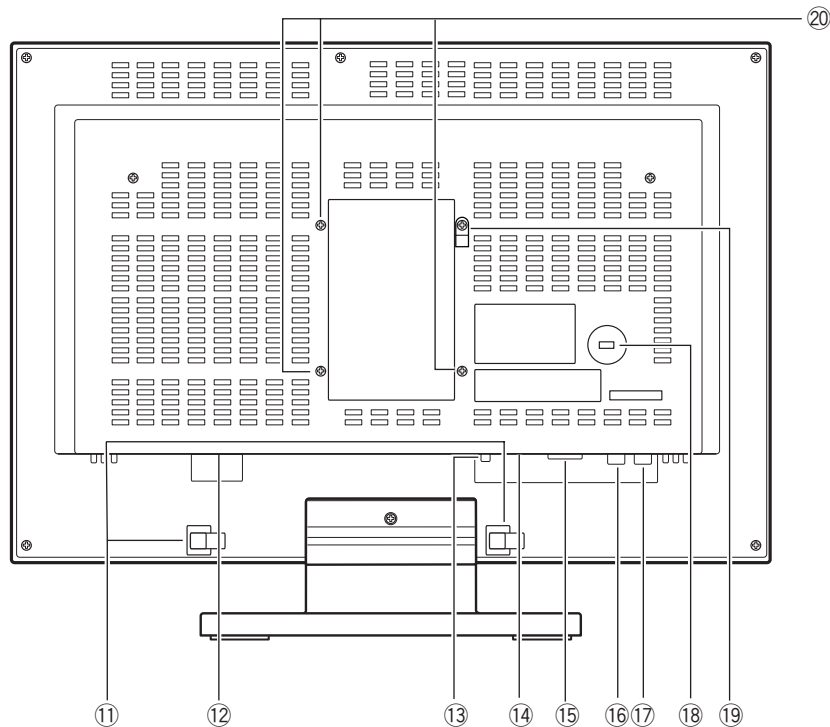
⑨液晶パネル

液晶パネルとモニタースタンドのすき間に手や指を挟まないように注意してください。

⑩スピーカー

後面

(イラストはWV-LW2200です)



⑪コードクランプ

電源コードやHDMIケーブルを接続後、コードクランプを取り付けているねじを外し、電源コードやHDMIケーブルを固定してください。

⑫電源入力端子 (AC IN)

電源コード (付属品) を接続します。

⑬音声入力端子 (AUDIO IN)

オーディオケーブルを接続して、外部機器から入力した音声信号を本機の内蔵スピーカーに出力します。

⑭HDMI入力端子 (HDMI)

外部機器からのHDMI信号 (映像 / 音声) を入力します。対応するタイミングデータは、10ページの表のとおりです。

⑮PC入力端子 (PC IN)

PCからのアナログRGB信号を入力します。対応するタイミングデータは、10ページの表のとおりです。

⑯映像入力端子 (VIDEO IN)

外部機器からのコンポジットビデオ信号を入力します。

⑰映像出力端子 (VIDEO OUT)

映像入力端子に入力されたコンポジットビデオ信号を出力します。

⑱セキュリティスロット

標準規格 (3~3.26 mm x 7~7.26 mm x 3.5~4 mm) の盗難防止用のキーを取り付けることができます。

⑲転倒防止クランプ

丈夫なひもやくさり (別途調達) で、しっかりした壁や柱へ固定し、転倒防止を施してください。壁掛け金具取り付け時には外してください。

⑳壁掛け金具取付穴 (☞19ページ)

メモ

- 入力にHDMIが選択されているときは、本端子ではなくHDMI信号の音声が出力されます。

各部の名前とはたらき (つづき)

PC入力時のタイミングデータについて

本機は下表のタイミングデータに対応しています。表に記載されたもの以外にも一部対応します。

解像度	リフレッシュ周波数 (Hz)	水平周波数 (kHz)	ドットクロック周波数 (MHz)	規格
640×480	60	31.5	25.200	業界標準
	72	37.9	31.500	VESA規格
	75	37.5	31.500	VESA規格
800×600	56	35.1	36.000	VESA指針
	60	37.9	40.000	VESA指針
	72	48.1	50.000	VESA規格
	75	46.9	49.500	VESA規格
1024×768	60	48.4	65.000	VESA指針
	70	56.5	75.000	VESA規格
	75	60.0	78.750	VESA規格
1152×864	75	67.5	108.000	VESA規格
1280×960	60	60.0	108.000	VESA規格
1280×1024	60	64.0	108.000	VESA規格
	75	80.0	135.000	VESA規格
1280×720	60	45.0	74.250	VESA規格
1360×768	60	47.7	85.500	VESA規格

※VESA : Video Electronics Standards Associationの略

HDMI入力時のタイミングデータについて

本機は下表のタイミングデータに対応しています。表に記載されたもの以外にも一部対応します。

解像度	信号形式	リフレッシュ周波数 (Hz)	水平周波数 (kHz)	ドットクロック周波数 (MHz)	規格
640×480	480 p	59.940	31.469	25.175	CEA規格
720×480	480 i	59.940	15.734	27.000	CEA規格
	480 p	59.940	31.469	27.000	CEA規格
720×576	576 i	50.000	15.625	27.000	CEA規格
	576 p	50.000	31.250	27.000	CEA規格
1280×720	720 p	60.000	45.000	74.250	CEA規格*
		50.000	37.500	74.250	CEA規格
1920×1080	1080 i	60.000	33.750	74.250	CEA規格*
		50.000	28.125	74.250	CEA規格
	1080 p	60.000	67.500	148.500	CEA規格*
		50.000	56.250	148.500	CEA規格

※CEA : Consumer Electronics Associationの略

*CEA規格では、リフレッシュ周波数59.940Hzと60.000Hzは、同一タイミング仕様として扱われます。59.940Hzの場合、各数値に1 000/1 001を乗じます。

電源を入れる

本機を操作する前に、カメラやデジタルディスクレコーダーなどの周辺機器が正しく接続されていることを確認してください（☞20ページ）。

- 1 電源ボタンを押して電源を入れます。
→電源表示ランプの点灯が赤から緑に変わります。
- 2 入力信号選択ボタンを押して入力信号を選択します。入力信号選択ボタンを押すたびに、以下の順番で入力信号が切り換わります。

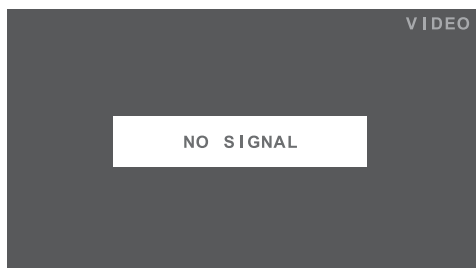


→画面右上に現在の入力信号名が約3秒間表示されます。

画面表示	入力信号
VIDEO	映像入力
HDMI	HDMI入力
PC	PC入力



入力信号がない場合は、画面中央に「NO SIGNAL」と表示されます。



メモ

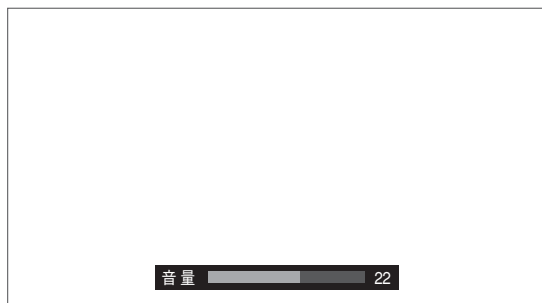
- 入力信号がない状態が10秒以上続くと、自動的にECOモード（バックライト消灯）（☞13ページ）になります。
- ECOモードから、入力信号がある状態に戻ると、自動的にバックライトを点灯して、通常モードになります。
- PC入力を選択しているとき、画面が正常に表示されない場合は、PC側の出力を10ページの表を参考に設定してください。
- 入力信号の規格（ドットクロック周波数、水平周波数、垂直周波数）が本機に合わない場合、画面中央に「OUT OF RANGE」と表示されます。



- 本機はプラグアンドプレイに対応していますが、仕様上の制約により、PC側では設定できても、表示できない規格があります。必ず、表示できることを確認してから、PC側の設定を完了してください。

音量を調整する

- 1 映像が表示されているときに -/+ ボタンを押すと、音量を調整できます。
ボタンを押すと、音量の値が画面下に表示されます。
- : 音量を下げる
 - + : 音量を上げる



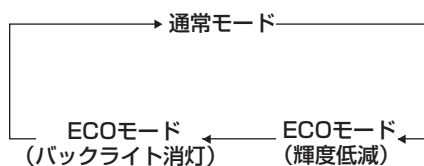
項目	効果	設定範囲
音量	- + 下げる 上げる	0.....40

ECOモードを設定／解除する

ECOモードとは、液晶パネルのバックライトを通常より暗くしたり、完全に消灯することでモニターの消費電力を減らすことができるモードです。ECOモード中は、電源表示ランプがオレンジ色に点灯します。

ECOモードを設定する

- 1 映像が表示されているときに▼ボタンを押します。
→ECOモードが設定されます。▼ボタンを押すたびに、以下の順番でモードが切り換わります。



ECOモードを解除する

- 1 映像が表示されているときに▲ボタンを押します。
→ECOモードが解除され、通常モードに戻ります。

メモ

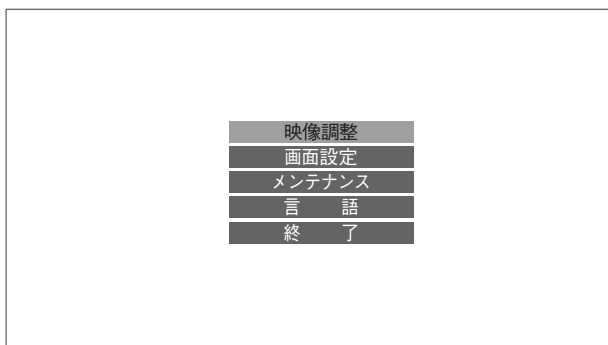
- ▼／▲ボタン以外のボタンを押しても、ECOモードを解除できます。ただし、それぞれのボタンに割り当てられている機能も実行されます。
例：ECOモード中にメニューボタンを押すと、ECOモードが解除された後、メインメニュー画面が表示されます。
- 信号が入力されない状態が10秒以上続くと、自動的にECOモード（バックライト消灯）になります。

本機の設定を行う

映像を調整する

映像の調整は、映像調整メニュー画面から行います。入力信号によって表示されるメニューが異なります。映像調整の前には必ず入力信号選択ボタンを押して、調整する入力信号を選択してください（8ページ）。

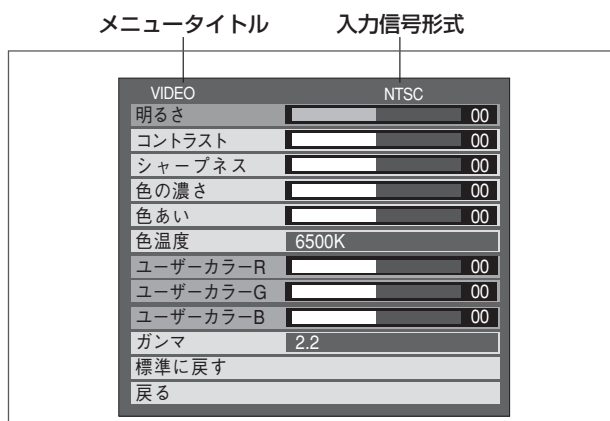
- 1 メニューボタンを押します。
→メインメニュー画面が表示されます。



- 2 ▼／▲ボタンで「映像調整」を選択し、メニューボタンを押します。
→映像調整メニューが表示されます。

メニュータイトルには、現在の入力信号が表示されます。

映像入力するとき : VIDEO
HDMI入力するとき : HDMI
PC入力するとき : PC



メニュータイトルの右には、下記のような入力信号形式が表示されます。

●映像入力するとき

NTSC : NTSC方式の映像信号が入力されているとき、または無信号のとき
PAL : PAL方式の映像信号が入力されているとき

●HDMI入力するとき

タイミングデータ表（10ページ）に基づき、「信号形式@リフレッシュ周波数」の形式で、現在の信号が表示されます。

●PC入力するとき

タイミングデータ表（10ページ）に基づき、「解像度@リフレッシュ周波数」の形式で、現在の信号が表示されます。

メモ

- それぞれの調整項目は、入力信号ごとに異なる値を設定できます。
- PC入力では、「シャープネス」、「色の濃さ」、「色あい」は表示されません。
- 「色あい」は、入力信号がNTSC方式またはHDMIの場合にのみ調整できます。

- 3 ▼／▲ボタンで調整する項目を選択し、-／+ボタンを押して画面を調整します。

項目	効果	設定範囲
明るさ	暗 明	-20.....+20
コントラスト	弱 強	-20.....+20
シャープネス (PCを除く)	ソフト シャープ	-7+7
色の濃さ (PCを除く)	弱 強	-20.....+20
色あい (NTSC、HDMIのみ)	赤 緑	-20.....+20
色温度		6500K : 赤みが強くなる(標準) 9300K : 青みが強くなる ユーザー : 「ユーザーカラーR」「ユーザーカラーG」「ユーザーカラーB」の設定にしたがう。
ユーザーカラー-R	弱 強	-20.....+20
ユーザーカラー-G	弱 強	-20.....+20
ユーザーカラー-B	弱 強	-20.....+20
ガンマ		2.2 : 一般的な設定(標準) 1.8 : 映像の暗い部分が明るくなる

メモ

- 「ユーザーカラーR」「ユーザーカラーG」「ユーザーカラーB」は、「色温度」で「ユーザー」を選択した場合にのみ調整ができます。

- 映像調整をお買い上げ時の状態に戻す場合は、▼/▲ボタンで「標準に戻す」を選択し、メニューボタンを押します。
→表示中の入力信号（VIDEO、HDMI、PC）のみがお買い上げ時の設定に戻ります。

- 「戻る」を選択し、メニューボタンを押します。
→メインメニュー画面に戻ります。
- メインメニュー画面で「終了」を選択し、メニューボタンを押します。
→通常画面に戻ります。

メモ

- 何も操作せずに約10秒間経つと、自動的に通常画面に戻ります。

画面の設定を行う

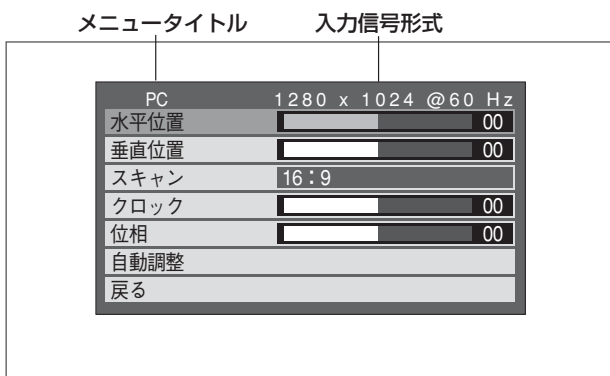
液晶パネルに対する映像の位置や大きさの調整などを行います。

- メニューボタンを押します。
→メインメニュー画面が表示されます。(☞14ページ)
- ▼/▲ボタンで「画面設定」を選択し、メニューボタンを押します。



→画面設定メニューが表示されます。
メニュータイトルには、現在の入力信号が表示されます。

映像入力するとき : VIDEO
HDMI入力するとき : HDMI



PC入力するとき : PC
メニュータイトルの右には、下記のような入力信号形式が表示されます。

- 映像入力するとき
NTSC : NTSC方式の映像信号が入力されているとき、または無信号のとき
PAL : PAL方式の映像信号が入力されているとき
- HDMI入力するとき
タイミングデータ表 (☞10ページ) に基づき、「走査方式@リフレッシュ周波数」の形式で、現在の信号が表示されます。
- PC入力するとき
タイミングデータ表 (☞10ページ) に基づき、「解像度@リフレッシュ周波数」の形式で、現在の信号が表示されます。

- ▼/▲ボタンで「自動調整」を選択し、メニューボタンを押します。
→自動調整が開始されます。

メモ

- 自動調整中、画面がちらつきますが、故障ではありません。
- VIDEO入力は自動調整後、「4：3フル」になります。
- 映像信号の状況によって、自動調整が完了するまでに、数秒から10数秒の時間がかかります。

自動調整だけで最適な画面が得られない場合、さらに次の操作を行います。

本機の設定を行う（つづき）

- 4 ▼／▲ボタンで調整する項目を選択し、－／＋ボタンを押して画面の調整をします。

項目	効果	設定範囲
水平位置		-40.....+40
垂直位置 (VIDEOを除く)		-20.....+20
クロック (PCのみ)		-20.....+20
位相 (PCのみ)		0.....+63

メモ

- 「クロック」「位相」は、PC入力時のみ表示されます。
- 映像入力では、「垂直位置」は表示されません。また「水平位置」の設定範囲は-10～+10になります。
- HDMI入力では、「水平位置」「垂直位置」の設定範囲はそれぞれ-10～+10になります。

- 5 「戻る」を選択し、メニューボタンを押します。
→メインメニュー画面に戻ります。

- 6 メインメニュー画面で「終了」を選択し、メニューボタンを押します。
→通常画面に戻ります。

メモ

- 何も操作せずに約10秒間経つと、自動的に通常画面に戻ります。
- PC入力時、電源のOFF-ONで自動調整が動作します。

スキャン設定の一覧表

4:3映像信号	16:9映像信号	設定できるスキャンの値			説明
		映像入力時	HDMI入力時	PC入力時	
		4:3フル	4:3フル	4:3	映像全体を画面中央の4:3の領域に合わせて表示します。画面の左右は表示に使用されません。
		4:3ズーム	4:3ズーム	—	周辺をカットした映像の中心部を画面中央の4:3の領域に合わせて表示します。画面の左右は表示に使用されません。
		16:9フル	16:9フル	16:9	映像全体を画面の全領域に合わせて表示します。
		16:9ズーム	16:9ズーム	—	周辺をカットした映像の中心部を画面の全領域に合わせて表示します。
		—	ドットバイドット	ドットバイドット	映像全体を画面の中央に、映像の画素と画面の画素を1対1に対応させて表示します。表示の大きさは、映像の画素数に依存します。映像の画素数が画面の画素数より少ない場合、画面の周辺部は表示に使用されません。映像の画素数が画面の画素数より多い場合、縮小表示します。

表示メニューの言語を設定する

画面表示用の言語を選択することができます。

- 1 メニューボタンを押します。
→メインメニュー画面が表示されます。(P.14ページ)
- 2 ▼／▲ボタンで「言語」を選択し、メニューボタンを押します。



→言語メニューが表示されます。



- 3 ▼／▲ボタンで使用する言語を選択し、メニューボタンを押します。
→言語の選択が行われます。
- 4 「戻る」を選択し、メニューボタンを押します。
→メインメニュー画面に戻ります。

メモ

- 日本語以外を選択すると、メニュータイトル、および「戻る」の表記は、言語に対応した表記に変わります。

- 5 メインメニュー画面で「終了」を選択し、メニューボタンを押します。
→通常画面に戻ります。

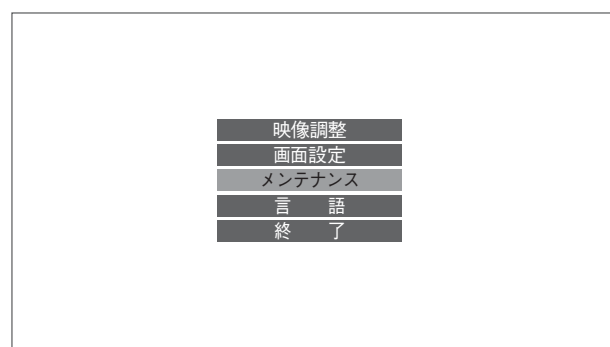
メモ

- 何も操作せずに約10秒間経つと、自動的に通常画面に戻ります。

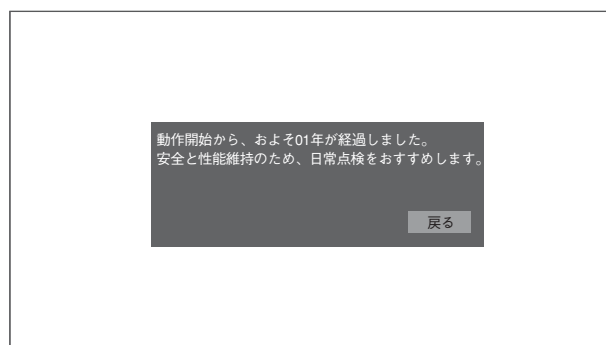
動作時間を確認する

本機が動作を開始してからのおおよその期間を確認できます。

- 1 メニューボタンを押します。
→メインメニュー画面が表示されます。(P.14ページ)
- 2 ▼／▲ボタンで「メンテナンス」を選択し、メニューボタンを押します。



→動作開始からの経過年数が表示されます。



メモ

- 日常点検の内容は、27ページ「長期間使用に関するお願い」をお読みください。

本機の設定を行う（つづき）

- 3 メニューボタンを押します。
→メインメニュー画面に戻ります。

- 4 メインメニュー画面で「終了」を選択し、メニューボタンを押します。
→通常画面に戻ります。

メモ

- 何も操作せずに約10秒間経つと、自動的に通常画面に戻ります。

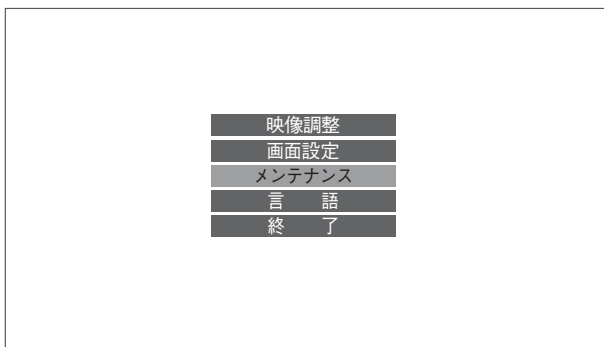
長期使用表示機能について

本機は動作を開始してからおよそ6年を経過すると、約1年ごとに点検を行うようメッセージが表示されます。以下の表示が出た場合、操作を行います。

操作



- 1 メニューボタンを押します。
→メインメニュー画面が表示されます。(P.14ページ)
- 2 自動的に「メンテナンス」が選択されています。続けてメニューボタンを押します。

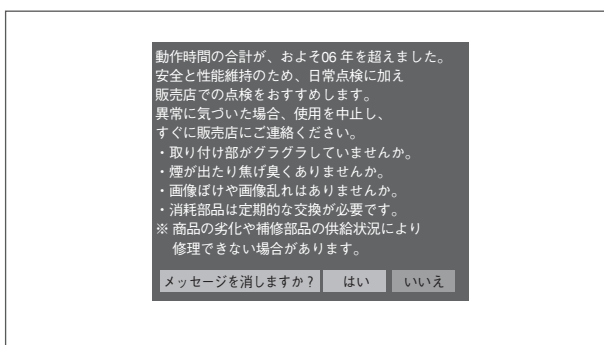


- 3 表示内容を確認したら、－／＋ボタンで「はい」「いいえ」を選択し、メニューボタンを押します。
- 「はい」を選択した場合
通常画面が表示されます。点検を推奨する表示は、およそ1年後に再表示されます。
 - 「いいえ」を選択した場合
通常画面が表示されますが、点検を推奨する表示は残ります。

メモ

- 表示される年数は、機器が動作した時間のおよその合計です。動作していない時間は計算しないため、お買い上げからの年数とは異なる場合があります。

→動作開始からの経過年数とともに、点検について詳しい説明が表示されます。



設置のしかた



警告

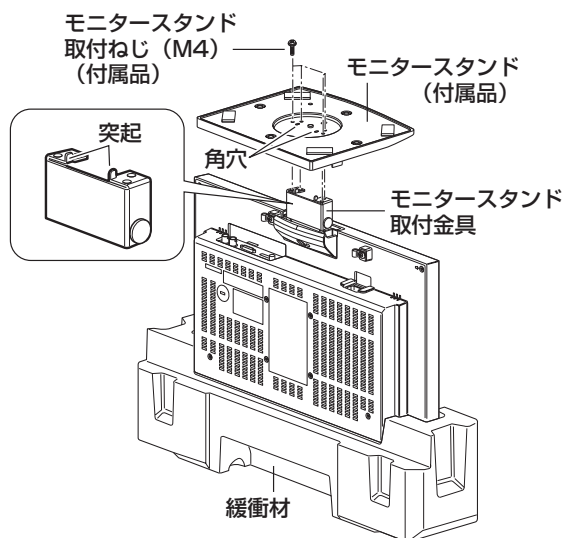
設置工事は販売店に依頼してください。また、工事の際は、接続されているケーブルをすべて外し、本機の電源を切ってください。

重要

- 換気口をふさがないように設置してください。
- 振動のない場所に設置してください。常に振動している場所に設置すると、故障の原因になります。

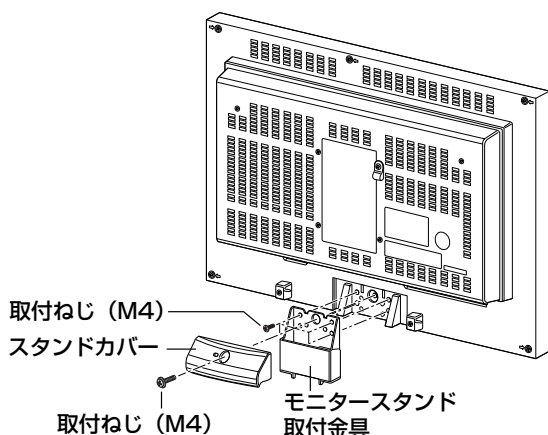
モニタースタンドの取り付けかた

モニタースタンド（付属品）を取り付けます。同梱の緩衝材を使用すると、本機を傷つけずに作業できます。



- 1 モニタースタンド（付属品）をモニタースタンド取付金具に取り付けます。モニタースタンド取付金具の突起がモニタースタンド底面の角穴から出ていることを確認してください。
- 2 モニタースタンド取付ねじ（M4×10）（付属品）4本で確実に固定してください。
推奨締付トルク：0.98 N・m {10 kgf・cm}

モニタースタンド取付金具の外しかた



- 1 スタンドカバーの取付ねじ（M4×15）1本を外し、スタンドカバーを取り外します。
- 2 モニタースタンド取付金具の取付ねじ（M4×15）4本をゆるめて外し、取付金具を取り外します。

メモ

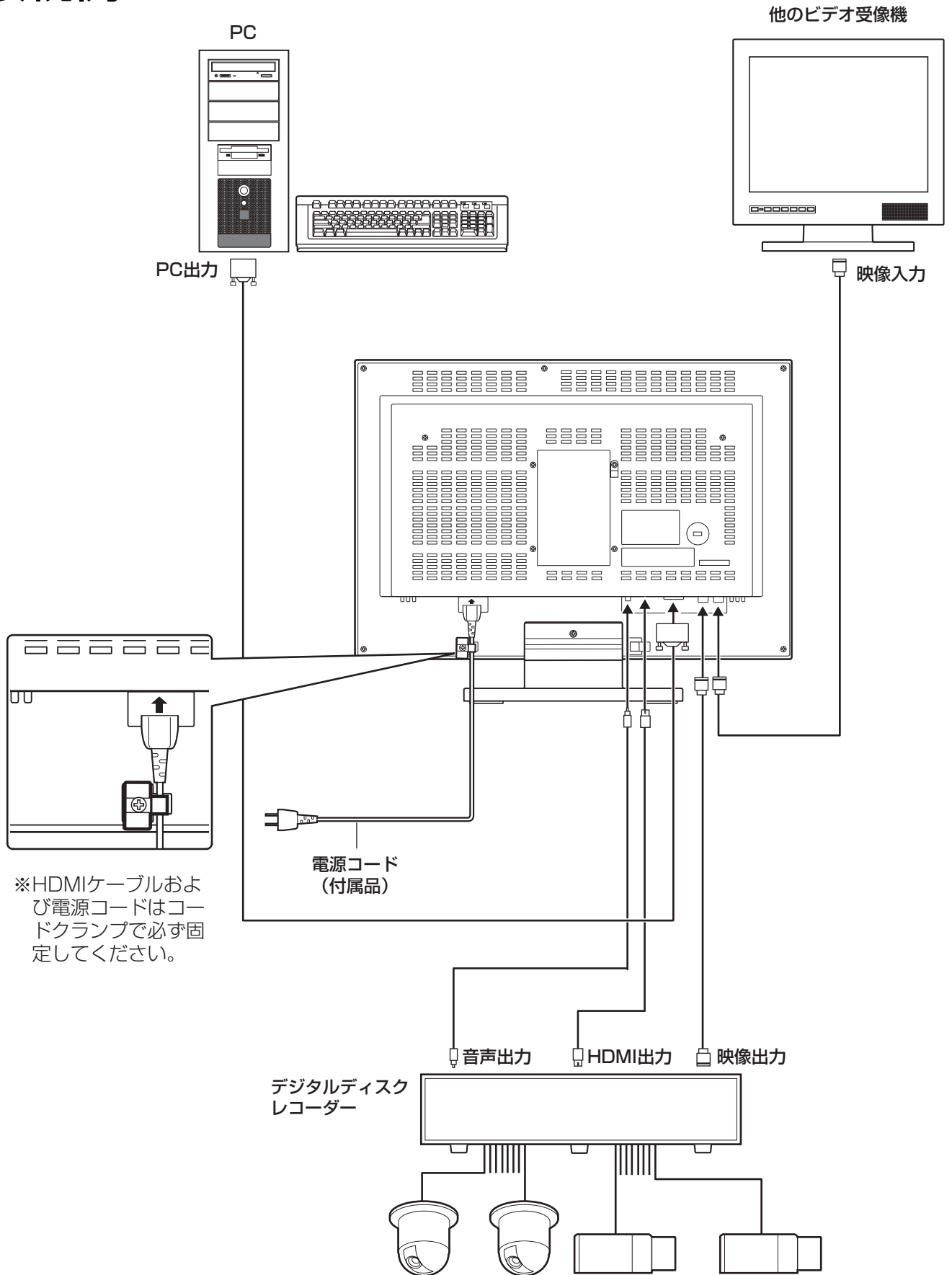
- 取り外したスタンドカバー、モニタースタンド取付金具および取付ねじは、大切に保管しておいてください。
- 再度取り付けるときは、以下の推奨締付トルクで取り付けてください。
モニタースタンド取付金具：
0.98 N・m {10 kgf・cm}
スタンドカバー： 0.784 N・m {8 kgf・cm}

壁掛け金具取付穴について

- 壁掛け金具の質量、本機の質量を確認してください。
- 取付位置の壁面強度確認を行い、壁掛け金具と本機をあわせた質量の5倍以上の引抜強度を確保してください。

接続のしかた

接続例



■ケーブルの接続

映像を入力する場合、本機後面の映像入力端子に同軸ケーブルで接続するか、HDMI入力端子にHDMIケーブルで接続します。

同軸ケーブルは下記の長さ以内で使用してください。

ケーブルの種類	長さ
3C-2V	250 m
5C-2V	500 m
7C-2V	600 m
10C-2V	800 m

HDMIケーブルは10 m以内で使用し、延長ケーブルやリピーターの使用は避けてください。当社製のHDMIケーブルの使用を推奨します。

ケーブルの種類	長さ
RP-CDHG05	0.5 m
RP-CDHG10	1 m
RP-CDHG15	1.5 m
RP-CDHG20	2 m
RP-CDHG30	3 m
RP-CDHG50	5 m
RP-CDHG80	8 m
RP-CDHG100	10 m

■複数のビデオ受像機との接続

ビデオ受像機を複数台接続する場合は、本機の映像出力端子に、他のビデオ受像機の映像入力端子を接続します。接続には、同軸ケーブルを使用します。

接続できるビデオ受像機の数には最大10台までです。それ以上接続すると、画像が劣化する場合があります。ケーブルは、各ケーブルの合計が150 m以内の長さで使用してください。

■デジタルディスクレコーダーとの接続

●映像を再生する

本機の映像入力端子またはHDMI入力端子に、デジタルディスクレコーダーなどの映像出力を同軸ケーブルまたはHDMIケーブルで接続します。

●音声を入力する

本機の音声入力端子に、デジタルディスクレコーダーなどの音声出力をオーディオケーブルで接続します。

■PCとの接続

本機のPC入力端子に、PCなどの映像出力（アナログRGB）を接続します。PCケーブルの長さは3 m以内で使用してください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときやこの表以外の症状のとき、または工事に関係する内容のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症 状	原 因 ・ 対 策	参照ページ
電源が入らない	●電源プラグが、コンセントに確実に差し込まれていますか?	—
	●電源コードが、電源入力端子に根元までしっかりと差し込まれていますか?	—
画面中央に「NO SIGNAL」と表示され映像が映らない	●ケーブルは正しく差し込まれていますか?	9、20
	●信号形式に合った入力端子にケーブルを接続していますか?	9、20
画面中央に「OUT OF RANGE」と表示され映像が映らない	●本機に合った規格のPC入力信号でない場合、PC画面は表示されません。 →接続しているPCの仕様を確認してください。	10、14
画面の表示の位置がずれている	●画面設定メニュー画面で自動調整をしてください。それでもずれている場合は、手動で調整してください。	14
前面ボタンを押しても何も反応しない	●リセットスイッチを押して、本機を再起動してください。 ●ケーブルは正しく差し込まれていますか?	8、9
画面が真っ暗で何も見えない	●電源表示ランプがオレンジ色の時は、ECOモードになっています。▲ボタンを押して、ECOモードを解除してください。	13
画面が薄暗い		
画面左上に『点検：メニューの「メンテナンス」を選択してください』と点滅表示される	●動作時間の合計がおよそ6年を超えると、警告が点滅表示されます。 メインメニューの「メンテナンス」を選択して、メッセージの内容を確認し、お買い上げの販売店に点検を依頼してください。	18
音が出ない	●ケーブルは正しく差し込まれていますか? ●HDMI入力するとき、音声入力端子は無効となります。接続したHDMI機器の音声設定を確認してください。	9

電源コード、電源プラグは、ときどき点検してください。

症 状

電源コードの被ふくが
傷んでいる

使用中、電源コード・
コネクター・電源プラ
グの一部が熱い

使用中、電源コードを
曲げたり伸ばしたりす
ると、温かくなったり、
ぬるくなったりする

原因・対策

- 電源コード・コネクター・電源プラグが傷んでいます。
そのままの状態を使い続けると、感電や火災の原因になります。
直ちに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理を依頼して
ください。

仕様

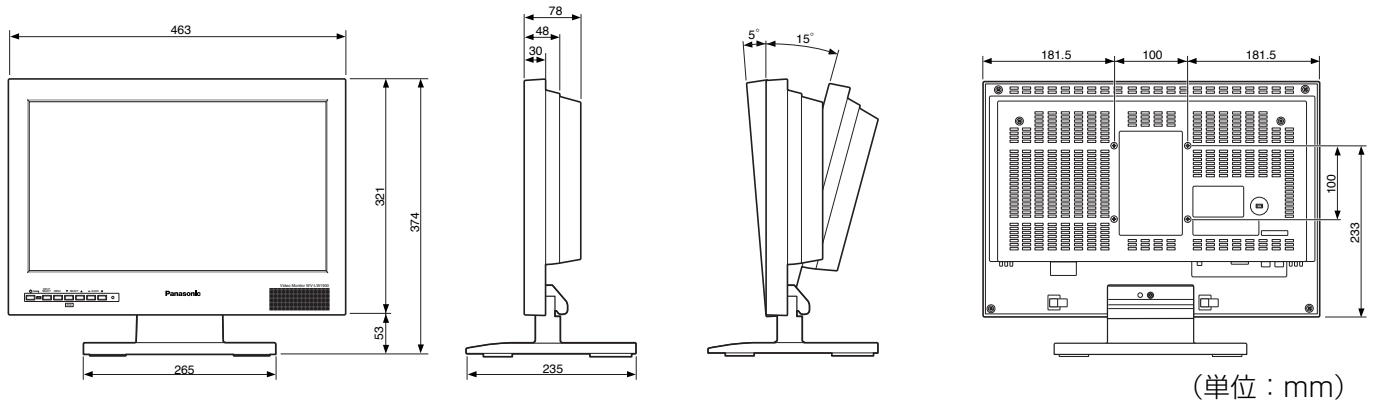
■ビデオ受像機

電源	AC100 V、50 Hz/60 Hz
消費電力	44 W (WV-LW1900)、51 W (WV-LW2200) 電源「切」(電源表示ランプ赤色)時 1 W以下
ディスプレイパネル方式	18.5V型 (WV-LW1900)、21.6V型 (WV-LW2200) TFT液晶、 冷陰極管バックライト内蔵
表示領域	幅 410 mm 高さ230 mm (WV-LW1900) 幅 478 mm 高さ269 mm (WV-LW2200)
画素数	1366 × 768、ハイビジョン (WV-LW1900) 1920 × 1080、フルハイビジョン (WV-LW2200)
縦横比(横:縦)	16:9
最大輝度	300 cd/m ² (画面中央、白色) ※
最大コントラスト比	1 000:1 (画面中央) ※
表示色数	約1 670万色
視野角(左/右/上/下)	85°/85°/80°/80° (コントラスト比10:1) ※
テレビジョン方式	コンポジット入力 : NTSC/PAL (自動切り換え)
水平解像度	500 TV本以上
映像入力	1.0 V [P-P] コンポジット/75 Ω、BNCコネクター
映像出力	映像入力のループスルー出力、自動終端、BNCコネクター
HDMI入力	HDMI規格、デジタル映像/音声信号、タイプAコネクター
PC入力	R/G/B : 0.7 V [P-P] /75 Ω 水平垂直同期 : TTL、Mini D-sub15ピンコネクター
音声入力	-8 dB/Hi-Z、RCAピンジャック
スピーカー出力	0.5 W
使用温度範囲	0 °C~+40 °C
保存温度範囲	-20 °C~+60 °C
使用湿度範囲	90 %未満
壁掛け金具取付穴	100 mmピッチ (VESA規格準拠)
寸法 WV-LW1900	スタンド含む 幅 463 mm 高さ 374 mm 奥行き 235 mm スタンドなし 幅 463 mm 高さ 321 mm 奥行き 78 mm
WV-LW2200	スタンド含む 幅 531 mm 高さ 414 mm 奥行き 235 mm スタンドなし 幅 531 mm 高さ 361 mm 奥行き 78 mm
質量 WV-LW1900	スタンド含む 7 kg /スタンドなし 5.6 kg
WV-LW2200	スタンド含む 8 kg /スタンドなし 6.6 kg
仕上げ	モニター部 ソリッドブラックメタリック スタンド部 ソリッドブラック

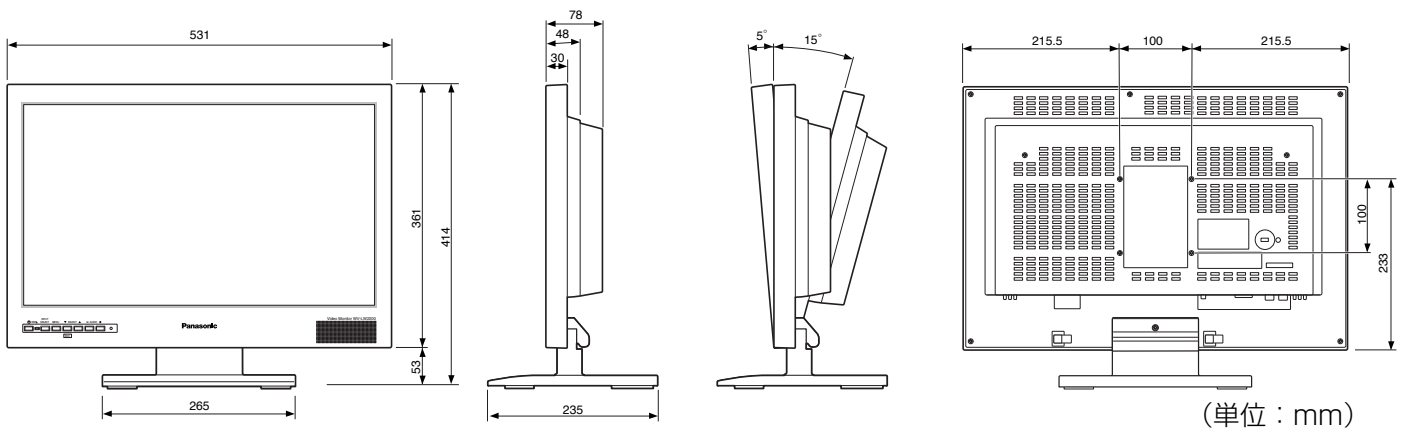
※数値は使用している液晶パネルの標準値です。

外觀圖

WV-LW1900



WV-LW2200



保証とアフターサービス よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間 7年

当社は、本製品の補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

22～23ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	ビデオ受像機
品番	WV-LW1900 WV-LW2200
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

高所設置製品に関するお願い

安全にお使いいただくために、1年に1回をめやすに、販売店または施工業者による点検をおすすめします。

本機を高所に設置してお使いの場合、落下によるけがや事故を未然に防止するため、下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？	直ちに使用を中止してください
<ul style="list-style-type: none"> ● 本機を使用せずに放置している。 	<p>事故防止のため、必ず販売店または施工業者に撤去を依頼してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。 ● 取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。 ● 本機および取付部に破損や著しいさびがある。 	<p>事故防止のため、必ず販売店または施工業者に点検を依頼してください。</p>

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。

下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？	直ちに使用を中止してください
<ul style="list-style-type: none"> ● 煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音がする。 ● 電源コード・電源プラグが異常に熱い。または割れやキズがある。 ● 製品に触るとビリビリと電気を感じる。 ● 電源を入れても、映像や音*が出てこない。 ● その他の異常・故障がある。 	<p>故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店または施工業者に点検や撤去を依頼してください。</p>

※音声対応していないモデルもあります。

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック株式会社 システムお客様ご相談センター

フリーダイヤル

パナハ ヨイフ

 **0120-878-410** 受付：9時～18時（土・日・祝日除く）

ホームページからのお問い合わせは <https://sec.panasonic.biz/solution/info/>

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品番	WV-LW1900,WV-LW2200
	販売店名	電話（	）	—		

パナソニック株式会社 システムソリューションズ社

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号